

## トレファーム事業について

### 概要

建設資材を利用した高床式砂栽培ベッドとIoT自動灌水システムなどを特徴とする農業施設「トレファーム®」を2014年より事業スタート。自ら研究栽培農園(京都府精華町)を持ち、ATRや大阪市立大学、東京農業大学、そして地域の住民の方とも連携して研究を継続しています。

私どもは「トレファーム®」による農業の新しい価値を追求してまいります。

### 特徴

- トレファーム®とは(施設)  
建設現場の足場材を活用した高床式ベッド、砂栽培(培地は100%砂)  
IoT自動灌水+シェアリングシステム
- トレファーム®とは(栽培)  
葉物野菜、根菜類、果菜類の容易な多品種栽培。発色が良く、料理映えがする野菜。  
収穫後の日持ちが良い砂培地
- トレファームの栽培支援システム  
日々の施肥や水遣りは当社のIoT自動灌水システムが支援します。  
シェアリングシステム「スマイルシェア」でシェアリングファームを実現します。

### 今後の展開

- これまで高齢者・障がい者支援につながる農福連携事業の案件も数多く手掛けてきました。直近では新たな展開として地域コミュニティの核として「トレファーム®」を活用し、街の活性化に繋がるような取り組みを進めています。トレファームを軸として東レ建設と地域の方が連携し、新しい価値を共創できる、そんな事業展開に取り組んでいきます。

## たのしく、楽に、安全に

砂栽培農業施設  
**トレファーム**  
TOREFARM



団地×トレファーム®  
コミュニティの活性化

福岡県のUR日の原団地にトレファーム®を設置



高齢者×トレファーム®  
健康寿命の延伸

神奈川県の大磯町にトレファーム®を設置  
(平成29年 農福連携事業)



IT×トレファーム®  
人が食う農場

京都府の自給農園でシェアリング農業を実施  
(平成28年 農福連携事業)